

# 政治を 笑え！

～2012政権崩壊、  
2013政権後悔～

日本一の  
天才替え歌アーティスト  
ヒルズ六本木  
(六本木辰也)

はじめに

---

こんにちは！

日本一の天才替え歌アーティスト・ヒルズ六本木です。  
本名、六本木辰也です。

こうやって、皆さんにご挨拶するのは、二度目ですね。

前回、2012年の12月中旬にも、私は電子書籍を出版しました。

タイトルは「[うつにつける薬はない](#)」です。

サブタイトルに「世界初！歌と笑いでうつ病を治す！」とあるとおり、いま大流行中の「うつ病」とか「発達障害」など、精神医学界の「インチキ」を、替え歌で思いっきり笑い倒したという、常識外れの問題作でした。

興味のある方は、ぜひ読んでみてください。馬鹿馬鹿しくて、うつ病なんか治っちゃうこと間違いなしです。

---

さて、本作は、ヒルズ六本木「替え歌傑作シリーズ」の、第2作です。

本作のテーマはズバリ「政治」です。

本書のもととなるブログ「[日本一の天才替え歌アーティスト・ヒルズ六本木](#)」で私は、2012年の12月半ばから1ヶ月で、約100曲もの「政治替え歌」を作りました。

ご存じのとおり、ちょうどその時期に衆院選（総選挙）が行われ、民主党がボロ負け、乱立する小政党がつぶし合い、自民党が「圧勝」しましたね。

そんな「時代の記録」を、私は「替え歌」で保存しようと思い立ち、前代未聞の「1ヶ月で約100曲」もの政治替え歌を作ったのです。

これは、平均すると一日に3曲という計算になります。

世の中に、替え歌を作るのが上手な人、政治を知っている人はぎょうさんいますが、こんな短期間に、こんな大量の政治替え歌（しかも、ハイレベルで爆笑）を作ったという人間は、たぶん日本ではこの私以外には、一人もいないでしょう。

---

本書では、そのブログから「特に面白い」と思ったものを抜粋し、各章に振り分けました。

ぜひ、一気に読み、実際に口ずさんで、2012年から13年という「時代の節目」を、感じてみてください。

私が特に読んでいただきたいのは、まずはやっぱり「政治家」ですね。

特に今回の総選挙では、民主党の議員が大量に落選して「ただの人」となり、ヒマなはずです。

そういう方々に読んでいただき、いかに今回の選挙がハチャメチャだったか、そしてこれからの政治がもっとめちゃくちゃになるかを再認識して、ぜひともまた参院選では、捲土重来を狙ってほしいと思います。

もちろん民主党だけでなく、他の政党から出馬して勝った人、負けた人も、読んで笑って、考えてください。

そして当然ながら、新たに政権与党を担うことになった、自民党と公明党の皆さんにも、です。

今回の衆院選では圧勝しましたが、本当の勝負になるのは、2013年夏の参院選です。ここで勝たないと、またまた「ねじれ」が生じてしまい、やりたい放題ができなくなってしまいます。

本書を読んで、いわゆる「民意」というものを把握して、上手に国民をコントロールしてほしいですね。

---

さらに政治家だけでなく、ジャーナリスト、ブロガー、文化人、芸能人、放送作家、マスコミの人も必読です。

いかに、新聞やテレビなどの伝える政治報道が、馬鹿馬鹿しくて胡散臭くて、ハタから見るとお笑いの対象にしかならないか、がよくわかると思います。

さて、それでは、前置きはこのくらいにしましょう。

私の「替え歌」を読んだ方が、一緒に歌い、そして「笑って」いただくことができたなら、こんなに嬉しいことはありません。

どうぞ、お楽しみください。

---

## 【収録曲】

### 第1章 2012 政権崩壊

- 1 これでもいい野田
- 2 小さいこと騒いだ（サトウ鉢呂一）
- 3 デクノボー
- 4 惨敗
- 5 民主と自民
- 6 ド素人な（文句あなかブラザーズ）
- 7 海江田出るよ

### 第2章 2012 総選挙

- 1 察知
- 2 クリスマス・アベ
- 3 昔の名前が出てきます
- 4 あのカネをつかむのはあなた
- 5 不正選管ヤオチヨ

### 第3章 勝てば官軍

- 1 3年目の政権（ジミン&コクミン）
- 2 そーれでいいんかー2012
- 3 せんぜん
- 4 辺野古を貢いだる
- 5 財務官僚はお偉い
- 6 どーやらやり放題
- 7 アベノミクスが効いたのさ
- 8 軍国宣言
- 9 なしくずし
- 10 極寒政治

### 第4章 烏合の衆

- 1 ひどい党
- 2 漫画な太陽
- 3 嘉田つぶし
- 4 兼職をしたがる首長たち
- 5 夏の参院
- 6 信じて信じて信じちゃったのよ

### 第5章 役人天国・マスコミ地獄

- 1 税金ドロンボー
- 2 待つわ（ぐみん）
- 3 タテ割り娘
- 4 嘘つきック・茶番
- 5 マスゴミ

### 第6章 原発再稼働

- 1 進め再稼働
- 2 新設
- 3 政治の判断
- 4 対応がズレた規制委

- 5 目標はベストミックス
- 6 原発殺人事件
- 7 虫がいいのね
- 8 てんてん手抜き

## 第7章 2013 政権後悔

- 1 軽すぎる総裁
- 2 2 / 3 の神話
- 3 セカンド総理
- 4 もしも国益かなうなら
- 5 もともところんなのクソゲーム
- 6 発ガン性上がったのは
- 7 愚かしい行為
- 8 国土の強靱化
- 9 カネイランカ・ドウデエ

## 第8章 戦争一直線

- 1 総理 A
- 2 議論ポン
- 3 狂ってシモ
- 4 それいけ！ 安倍ちゃんマン

これでいい野田

---

民から絞った血税が 官僚に沈む

これでいい野田 これでもいい野田

どんどん増税 また増税

天災一過だ また増税

(天才バカボン)

誰かさんが 誰かさんが 誰かさんが聞きつけた

放射能を 放射能を 放射能をくっつけた

新聞記者さん またアラ探し

澄ましたお耳に 確かに聞いた

わずかな隙から 辞任劇

誰かさんが 誰かさんが 誰かさんが言いつけた

（小さい秋みつけた）

民主党一の にぶいやつが首相  
財務省主導 それの一本槍で

造反 離党の連続に  
世間の要求 退陣だけど  
逃げはいやだわ

野党ならここで 攻めの一手だけど  
安倍氏にはそんなことは できやしない

国民 世論に首を振り  
増税 理解を求めるだけよ  
そうよ 消費よ

シンと冷え切った マーケット  
政府の責任よ

熱い勝負は 次の選挙よ  
党の内部はボロボロ  
支持率ガタガタ  
負けそう 負けそう

野田氏 天下のデクノボー  
野田氏 天下のデクノボー

はよ辞めちゃえよ はよ辞めちゃえよ  
お灸は お灸は  
総選挙

(サウスポー)

惨敗

---

高い期待と  
思いを受けて

走りはじめた  
政権の日々

時には 原発  
時には 増税

ウソを重ねていた  
あの日

あれから 支持率は  
減ったのだろう

離党議員を  
何人 送ったろう

故郷の 友は  
今でも 君の

後援会に  
いますか

惨敗  
落日の 民主党

大きく 大きく  
議席 減らし

はるか若い 政党に  
抜かれはじめた

君に 戒め あれ

(乾杯)

民主 民主 ダメよ  
ダメなのよ

世界のうちで  
お前ほど

何にも決めない  
党はない

どうしてこんなに  
負けたのか

なんとおっしゃる  
自民さん

そんなら私が  
賭けてやる

党内派閥の  
駆け引きに

いつ頃 総理を  
投げ出すか

ド素人な（文句あんかブラザーズ）

---

甘いこと 並べるだけ  
発言は その都度ブレる

官僚が 描いた絵の中で  
無邪気に 踊った民主

ド素人が 政治をやれば  
ド素人な 結果に終わる

ド素人が 政権追われ  
ド素人も 少しは懲りて

ド素人が 約束すれば  
ド素人の 嘘に終わる

ド素人は このままずっと  
ド素人の 野党のまま

（ダンシング・オールナイト）

海江田出るよ

---

きっと 海江田  
泣くんだと

お気楽 民主の  
代表戦

馬淵が小さく  
手を挙げて

私も出ると  
誓ったけれど

こんなの いたっけ  
忘れてた

海江田 出るよ  
海江田 出るよ

海江田 泣くよ

(帰ってこいよ)

選挙を終えて 一日  
あなた 政権取って見たけど

そこから何もできなくなるの  
ゴミクズ政治家

きっと自分の議席 大切に  
自然に臆病なのね  
今じゃ被災地も 見ないふり

すぐ替えや 総選挙を  
あと何回 過ぎたら  
日本はよくなるの

お願い 察知 察知  
すぐに察知  
あなたから

察知  
目を覚まして 直視してよ  
ため息の数だけ  
重なる国政

(タッチ)

安倍は 今年中に  
総理に 決まるだろう

当選なう  
再任なう

ネットウヨも 大喝采  
一人勝ちと 賞賛し

当然なう  
満面なう

これはいける  
ネット使えば  
他に負けることも ない

必ず参院は  
ネット選挙やると

解禁なう  
宣言なう

まだ消え残る  
君への 不信  
じわじわ 降り積もる

来年には 低支持率  
ネットでも ボコボコ

退陣なう  
逃亡なう

(クリスマス・イブ)

昔の名前が出てきます

---

民主にしたときや  
期待をしたけれど

これじゃダメだと  
思ったの

自民に 政権  
戻った その日から

新たな 悪夢が  
生まれてきたわ

昔の名前が  
出てきます

(昔の名前で出ています)

あのカネをつかむのはあなた

---

あなたに入れてしまった  
あなたには希望の  
匂いがした

自民にも  
民主にも  
ダメされたけど

あなたには希望の  
匂いがした

国はいま  
怒りの中  
あのカネを  
つかむのは あなた

人は皆  
怒りの中  
あのカネを  
握るのは  
あなた

(あのカネを鳴らすのはあなた)

不正選管ヤオチヨ

---

さらば自由よ  
剥奪するは  
不正選管 ヤオチヨ

年末解散 衆院選で  
運命変える 投開票

やたらと票に  
不審があると

訊ねる人に  
何にも答えず

良からぬ悪事 企んどると  
続々 疑惑  
不正選管 ヤオチヨ

(宇宙戦艦ヤマト)

バカ言ってんじゃないよ  
自民の俺は

野党の間も きちり増税  
実現したんだぜ

バカ言ってんじゃないよ  
政権取るまでは

国民のこと 忘れたことなど  
なかった俺だぜ

よく言うわ  
いつもダマしてばかりで

国民なんにも知らないとでも  
思っているのね

よく言うよ  
入れたお前の負けだよ

竹島取られていいなら  
俺も考え直すぜ

バカ言ってんじゃないよ  
バカやってんじゃないわ

この次 落ちたら  
ただの人なのに  
可哀想だわ

再稼働の実施くらい  
大目に見ろよ

開き直るその態度が  
気に入らないのよ

国防軍の設置くらい  
大目に見てよ

政権途中で 投げ出したって  
許してあげない

(3年目の浮気)

不埒な 野望で  
浮き立つ 安倍は

組閣を 進める  
派閥は 排除

圧勝 しすぎた  
選挙の あとは

アセる ようでは  
深みにハマる

国民の 期待は  
MAX ハイテンション

自民の未来も 決まる時  
そんな時 なのに

麻生 SO あーっそーっ  
そーれでいいんだろっか

麻生 SO あーっそーっ  
務まるんだろっか

あっさり と 負けた  
前の衆院選

麻生 SO あーっそーっ  
彼の失言で

負けたはずだよ  
前の政権で

(**GOLDFINGER** '99)

せんぜん

---

弱い民主が 負けた日は  
安倍が肅々 復活だ

過去を忘れて 三年目  
政権奪取に燃えていた

幼い国民  
たらしこみ

したい国家の  
空気とは

戦前 戦前  
それは戦前

(せんせい)

辺野古を  
貢いだる

危険な基地を ウォウウォウウォ  
アメリカ様に 貢いだる

いくら泣いても 日本は  
アメリカの 奴隷ガール

移設推進 ウォウウォウウォ  
次の首相が 言ってたね

民意 閉じ込め  
利権で黙らせ  
押すプレイ

従わずに いられない  
たとえ 声をあげても

選挙にも 行かなきゃ  
お前 権利はないぜ  
悪いのは民のほうさ

この国  
素早く  
貢いだる

大事なことを ウォウウォウウォ  
国が決めたぜ  
貢いだる

次の選挙で 頑張ってくれよ  
ちょっとくらい

(あの娘とスキャンダル)

さあ 消費税率  
ほんの3パー上げれば

さあ そのスイッチを  
ちょっと未来に回せば

国民生活 ボロボロ  
企業は儲けて ウハウハ

役人みんなで 山分け  
天下り先を 夢見る  
アハハーン

好きな生活  
できるわ ハハーン

庶民の資産を  
横取り イヒーン

財務大臣に お願い  
財務大臣に お願い  
財務大臣に  
お願い

さあ 消費税率  
さらに 2パーも上げれば

さあ そのスイッチを  
さらに未来に回せば

公共事業費 膨らみ  
社会保障費は 足りない

デフレは止まらず日本は  
役人以外は全滅  
アハハーン

好きな政策  
させるわ ハハーン

首相の首さえ  
すぐ替え イヒーン

財務官僚は お偉い  
財務官僚は お偉い  
財務官僚は  
お偉い

(タイムマシンにお願い)

どーやらやり放題

---

政権奪還して やり放題  
やり放題 ヨクナイヒ

民主は勝手に転んで 負け放題  
負け放題 アホカイヒ

自民の代わりに民主が増税  
やり放題

原発推進 新設稼働も  
やり放題

改憲 国防 軍拡 徴兵  
やり放題

戦争も やり放題

官僚も大歓迎 やり放題  
やり放題 アマクダリ

業界も医師会も 乗り放題  
やり放題 ワイロイヒ

わたりにあっせん ポストの新設  
やり放題

公共事業で 入札談合  
やり放題

普天間 辺野古も 地元を無視して  
やり放題

オスプレイ 飛び放題

(ヨーデル食べ放題)

アベノミクスが効いたのさ

---

アベノミクスが  
効いたのさ

政権発足  
順調で

円安 株高  
マーケット

ワクワク高まる  
午後でした

アベノミクスが  
効いたのさ

日銀 改正  
ちらつかせ

公共事業に  
交付金

国債増発  
ブチ上げて

アベノミクスが  
効いたのさ

事前の期待で  
効いたのさ

動き始めた  
その時は

ますます財政  
死んだのさ

(ハチのムサシは死んだのさ)

新しい年 迎える前に  
言っておきたい ことがある

かなり厳しい 話もするが  
安倍の本音を 聞いておけ

国には期待 してはいけない  
生活保護も 受けてはいけない

カネは自分で稼げ そして納税しろ  
できる範囲で 構わないから

忘れてくれるな  
今年の選挙で  
大勝したのは  
自民党だってことを

国民は 誰もが  
自民を選んだのだから  
何されても 口出しせずに  
黙って俺についてこい

お前の国と そしてアメリカと  
どちらも同じだ 大切にしろ

中国韓国 賢くこなせ  
たやすいはずだ 無視すればいい

原発の悪口 言うな聞くな  
それからつまらぬ デモはするな

原発の事故はない  
たぶんないと思う  
ないんじゃないかな  
ま ちよと覚悟はしておけ

祖国は 自分で  
守るもので  
自分から 攻撃  
するときもあるはず

お前らは 自民党へ  
国を任せただから  
逃げる場所はないと思え  
これからは皆 国防の兵士

(関白宣言)

なくすし

---

古い自民党が  
政権取ったから

古い政治屋が  
戻ってきたらしい

原発イケイケに  
されてしまった

それをマスコミは  
民意だと言うから

なくすし  
なくすし

なんてひどい  
アーベツ！

やりかた

(ろくでなし)

グッと渋い ミサイルを  
補正予算で 買っちゃってる

かなりの人 被災地で  
泣いてるけど 気にならない

国を守るぜって  
大義 立てるけれど  
動機が 不純だわ

口を出す人はいない  
やりたいこと やり放題

1億ドル出していい  
アメリカへの手土産なの

すぐに 行きたいけど  
少し 後でねって  
軽く あしらわれ

ちょっとブルーに 目を伏せた

復興費  
待っててプリーズ

理解をしてと言ったら  
強制の意味よ

復興費  
気持ちはイエス

参院選で勝つのが  
最優先なんで

(ロックン・ルージュ)

妙に ブれる  
ここの 政策

話題 だけを  
盛り上げて いるよ

あれは どこへ  
維新八策

燃えた ようだ  
太陽に 焼かれ

ひどい 党を  
飛び出して みたい

他に 移る  
頃合いを はかる

重ねた ウソも ヌケヌケと  
代表 二人

(長い夜)

老いさらばえた  
太陽だから

維新にいまは  
しがみついているの

代表してる  
二人の仲に

亀裂が走り  
すでに泥沼よ

激しい熱意  
共にときめき  
合併したけど  
本音はとにかく  
憲法 変えるため

まったく古い  
太陽だから

自民に次は  
すり寄っていくの

(真っ赤な太陽)

ぜんぜん りょくりょく  
かだつぶし

メディアの ねらいは  
どこにある

げんぱつ りけんの  
おすそわけ

ぜんぜん りょくりょく  
かだつぶし

おざわの おやじは  
どこにいる

おいだせ しめだせ  
あぶりだせ

兼職をしたがる首長たち

---

兼職をしながら  
僕らは動いた

兼職をしながら  
勝てると思った

選挙が終わって  
慌て始める

地元の声を  
無視しすぎたから

僕らの名前を  
覚えてほしい

兼職をしたがる  
首長たちさ

(戦争を知らない子どもたち)

政権 下りた私に  
知らない人みたいと

あなたは少し間を空けて  
マジで忘れてる

期待するとホントは  
言ってほしかった

国民いつも無関心  
選挙は行こうね

民主 民主 民主  
夏の参院選で  
どこか私と協力して

民主 民主 民主  
夏の参院選で

社民党だけ  
手招きしてる

(夏の扉)

信じて信じて信じちゃったのよ

---

信じちゃったのよ  
信じちゃったのよ

小沢さんを 単純に

信じちゃったのよ  
信じちゃったのよ

選挙出れば 100人 通る

生きているのが  
つらくなるほど 責められて

こんな気持ちを  
とても黙ってられない

信じちゃったのよ  
信じちゃったのよ

小沢さんの  
評判 知らず

(愛して愛して愛しちゃったのよ)

すったもんだ 焼けたもんだ 肥えたもんだ  
すったもんだ 焼けたもんだ 肥えたもんだ

「渡り」はやってるよ (へいへへい)  
「あっせん」させてるよ (へいへへい)

欲しいよ 欲しいよ 退職金  
絶対もらうぞ 決めちゃった

顧問料 取るズラ 天下り  
悪口を 言われても なんともないない

俺たち官僚だ へいへへい  
税金ドロンボー

(天才ドロンボー)

待つわ（ぐみん）

---

死んでたふりして 自民  
わりと やるもんだねっと

一度は追われた 政権  
戻るのが早かった

いったん 落ち着いちゃったら  
報道の 目的は

税や原発じゃなくなって  
ひたすら 誰が辞めるか

あなた 読んでる新聞  
ジャーナリズムじゃないわ

ただの ゴシップ記事を  
並べる パパラッチ

私 待つわ  
失言を 待つわ

たとえ 大事な法案を  
スルーしても

待つわ（待つわ）  
不祥事を 待つわ

他の誰かが 総理の  
椅子に座るまで

（待つわ）

誰のための カネなの  
それは アメリカなのよ

偉い人の 指令を受けて  
たんまり 貢いだの

甘い汁を 求めて  
回す タテ割りのカネ

そして いつも  
貢いでくれる

あなた  
若者世代

復興なんか 知らない  
いつでも 防衛費

そんな 国が好きだと  
保守派は ほくそ笑む

誰のための カネなの  
それは 官僚なのよ

天下りも  
うまくやりたい  
それが私の願い

天下りも  
うまくやりたい

それが私の願い

(ひまわり娘)

配られる  
お役所リークの資料で

テレビ画面と  
新聞紙面を埋めるだけ

この国のマスゴミ  
下世話な視線で

悲惨な事件を  
探してるのさ

人の頭を狂わせる  
いくら洗脳したくても

もはやそんなものを  
見る人はいない  
誰も

メディアに  
億千万の  
広告費

あざといくらいに  
嘘つきック・茶番

役所は魑魅魍魎の  
伏魔殿

取材もせずに  
嘘つきック  
嘘つきック

茶番！  
茶番！

(2億4千万の瞳 エキゾチック・ジャパン)

マスゴミ

---

執拗  
メディア

いまでも  
いつまでも

話題は  
もう必死で

今年も  
小沢ですね

叩いても 潰しても  
消えない 存在

夏までに 少しでも  
力を 削いで

ウソ書いて  
デマ書いて

ヨタ書いて  
マスゴミ

(雪国)

これから始まる 出来レース  
業界団体 擦り寄るは

政界サラブレッド 新総理  
復活バラマキ めでたいな

進め 進め 再稼働  
国民 信任 取りつけて

進め 進め 再稼働  
活断層など バックれて

政権奪取で 勝ち誇る  
堂々 単独過半数

電力会社と 手を組んで  
税金投入 やり放題

進め 進め 再稼働  
野党の反対 押しのけて

進め 進め 再稼働  
目先の経済 立て直せ

(走れコウタロー)

いつの間にかのことだけど  
自民が政権に復歸している  
民主がよほど悪かったのかもしれないが  
君は数年前のことも忘れてしまったんだね

そんなに時間はいらなかったよ  
惨敗した自民が政権を取るまでに  
どこの誰の信任を得たのかは知らないが  
火事場泥棒みたいにハイ失礼ってね

僕はまだまだ信用してないよ  
君のこと支持するなんて言うのも辛い  
信じてますなんてとても言えないよ  
言えなくなったのはいつからかさえも忘れちゃった

優しそうな顔をして近づいてきて  
手でもつないで僕らは共犯さ  
やるせないくらいの勇気を出して  
原発はもういらないと言ったりしてる

それほど気にしないでもいいんだよね  
投票率は憲政史上最低だし  
他に第三極もいるんだから  
そうだ そこまで考える必要もないよね

外は毎日ガレキだらけで歩きにくい  
お肌はザラザラで喉もカラカラ  
そんな時でも支援の打ち切りが決まる  
僕は格好つけてデモに参加してやるさ

面倒臭がりやの僕なのに  
どうしてなんだろう信じられないな  
君は国のこととてもよく知ってるんだね  
ああ今日もまた金儲けの話かい イヤだね

思いがけない成り行きでもないし  
君が政権を投げ出したときは  
まさか新設の話なんかするまいと思ったし  
それがこうしてまかり通るとはお笑いだ

僕はその日がまた来るような気がする  
もうゴメンだ もうとてもじゃない  
原発はもう終わりにしようと言いだすか  
そう僕は君に言ってもらえるとは思わないね

今日から僕は家にいることにしよう  
タバコの煙のほうがまだ安全だ  
外は相変わらずのお祭り騒ぎ  
さよなら君は国民に背を向けなさい

ああ日本中になんていっぱい茶番が  
みんながみんな命を国に預けてね  
もうそれも今年から常識だ  
さよなら原発の新設がいま決まった

(親切)

政治の判断が  
優先で

多くの 原発  
安全性

確認 できたら  
再稼働

確認 できたら  
建設

推進 推進  
推進 推進

推進 推進  
推進 推進

だけど 何かが あっても  
政府は おとぼけ

推進

(めだかの兄妹)

国は 何をいま  
調べているの

大飯原発の  
地下の地層で

地滑りか 活断層  
それとも 何

だけど そんなのは  
どうでもいいね

活断層よりも  
津波だね

(太陽がくれた季節)

目標はベストミックス

---

きのう日本の  
新しい総理大臣が

福島に来て  
わざわざ言った

今後 10年かけて  
ちゃんとやるから  
原発は

ゼロというのは  
希望だけのお話

そういうことは  
政府に任せて

あのね 10年経てば  
なるようになる  
そのうちに

目標は ベストミックス  
当面は ベストミックス  
原発と そのほかで

言い方は ベストミックス  
結局は ベストミックス  
原発 進めてく

(恋人はサンタクロース)

アア 哀しいね 哀しいね

大事故現場に  
首相が行ってきた

チラリと一目を  
くれて帰ってきた

福島県の  
被災者たちも

東電社員も 頭を  
ひねってた

みんなダマした  
真っ赤な大ウソ

まるで政府の  
殺人事件

ああ ちゃんと作れば  
原発 安全

クニクニクニクニ  
国 国

国 国 政府と  
企業の 欲のもつれだよ

地方と 国が  
原発 建ててから

クニクニクニクニ  
あとは知らない

アア さもしいね  
さもしいね

(林檎殺人事件)

虫がいいのね

---

地方に生まれて  
きたけれど

地方の幸せ  
もうないの

せっかく自然が  
あったのに

海岸沿いに  
原発 建つなんて

どうにもならない  
ことだとわかっていても

原発いらない  
平和に暮らしたい

バカね バカね  
虫がいいのね

カネが カネが  
本当に カネが

いつまで経っても  
欲しい地方ね

(よせばいいのに)

てんてん手抜き

---

てんてん 手抜きの  
除染作業

カネだけもらって  
グーダグダ

それを見ていた  
マスコミが

報じて広めて  
大騒ぎ

それに答えて  
お役所は

まことに遺憾に  
存じます

(たんたんたぬき)

とにかく飛び切りの議席数  
連立しなくても過半数

安定政権と油断して  
失言飛び出した  
軽すぎる総裁

米国 もっと深く知り合おう  
については首脳間 会談を

信頼 取り戻す瞬間に  
政権投げ出した  
軽すぎる総裁

100% 荷が重い  
政治信条 右過ぎ baby

100% 荷が重い  
ずっと懸念は 投げ出し baby

(ハイスクール・ララバイ)

完勝だと 祝福され  
みんなに うなずけば

気弱な私に戻る  
……いつも

粛々と 進めてる  
組閣が 終わっても

失言 一つでアウト  
……あるね

衆院 だけよ  
過半数は

あとの 残り  
「ねじれ」のまま

それでもまだ  
一人勝ちと言うの？

いいかげんにして

誰も私  
かばってくれない

参院 負けたら  
おろされるのに

総理 二度目なら  
少しは上手に

次の参院選  
勝ちたいの

「あなたのせいだ」と  
名指しで言われて  
うつむくだけなんて

思い出したくない  
忘れてほしいの

あの6年前の  
大敗を

勝ち名乗り  
あげさせて  
心から

憲法改正  
したい

健康の問題は  
くすぶって

戸惑うばかりの  
わたし

(セカンド・ラブ)

もしも国益かなうなら

---

もしも 国益  
かなうなら

TPPにも  
参加して

国を 繁栄  
させるだろう

他の 国にも  
先越され

アメリカ様から  
嫌われる

大手新聞  
みんな言う

だけど 国益  
かなうはずない

日本に  
いいこと 何もない

アメリカ いつでも  
自己中で

うかうかしてたら  
殺される

ああ ああ  
ああ ああ  
殺される

(もしもピアノが弾けたなら)

切り捨てたのは  
生活保護費

弱い人間  
見捨てても

振り向けたのは  
公共事業

強い国家を  
作らなきゃ

おひさしぶりね  
政権取るなんて

みそぎは済んだの  
野党で3年

民主のせいさ  
それでも国民は  
すっかり忘れてる

弱虫は 切り捨てて  
アメリカに 媚を売る

小泉竹中 もう一度

切り捨てたのは  
生活保護費

弱い人間  
見捨てても

振り向けたのは  
公共事業

強い国家を  
作らなきゃ

税金を トゲといて

物並とエロシム  
返す気はない

いつわり 無茶振り ひどい国  
もともところなの  
クソゲーム

(男と女のラブゲーム)

発ガン性 上がったのは

---

発ガン性 上がったのは  
発ガン性 上がったのは  
トモダチ作戦 行ったから

9人で 訴訟だよ  
東電 訴え ボロ儲け

ガッポリ ガッポリ  
ガッポリと

イチャモンだぜ まったく  
イチャモンだぜ まったく  
トモダチ作戦 ふざけんな

安倍ちゃんが 断るよ  
日本の国益 考えて

キッパリ キッパリ  
キッパリと

(いちねんせいになったら)

やめると言われても  
今さら遅すぎた

TPPの交渉に  
巻き込まれたら最後さ

やめると言われても  
一度参加したら

日本は引き裂かれて  
ケツの毛までも抜かれて

もしも国益かなうなら  
どんなにそれはいいだろう

日本の未来を変えてしまうのか  
トロいトロい議員の判断

(激しい恋)

国土の強靱化 国土の強靱化  
進む国土の強靱化

勝って官軍 自民党  
みんなうかうかしてる頃

ぶち込む借金 200兆  
道路作るよ 強靱化

国土の強靱化 国土の強靱化  
進む国土の強靱化

ゼネコン兵隊 土手建てた  
右にならって自治体は

インフラ産業 素敵でしょう  
花は踏みつけ 強靱化

今日は業者の接待だ  
芸者集めて 歌いましょ

大臣ニヤニヤ 役人も  
国民 無視して強靱化

国土の強靱化 国土の強靱化  
進めてるのは  
狂人か

(おもちゃのチャチャチャ)

聞き分けのない 地主のツラを  
飴と鞭で 張り倒して

振興予算を つけてあげれば  
他に何もすることはない

うるさいほどの国民の声  
涼しい顔で 聞かないふりして

上の方では 筋書き通り  
三文芝居を演じていたよ

強引 強引  
自民の時代が戻った

何でもピカピカの  
カネで済ませた

強引 強引  
自民の政治が戻った

すべてをピカピカの  
カネで済ませた

(カサブランカ・ダンディ)

上目遣いに いらんで見ている  
こわい石破の 白目がやらしいわ

憎々しげに 口をゆがめて  
「優先順位を みんなに教えてあげる」

いわゆる普通の 国防軍だわ  
防衛すること 知らなすぎるの民主

世襲じゃないから 仕方ないけど  
似たようなこと 「北」でもしているのよ

自衛隊 じれったい  
派兵がダメとか  
守るだけとか

自衛隊 じれったい  
憲法 変えれば  
関係ないわ

投げ出さないで  
必ずやるわ

わたし  
総理 A (安倍)

(少女 A)

新たに変わった  
北朝鮮

いきなりミサイル  
打ち上げる

今すぐ報復  
したいけど

今は思うだけ  
ムリ 憲法

9条 ジャマなの  
憲法 (憲法)

戦争 やらせて  
憲法 (憲法)

すぐよ 参院  
過半数

邪魔者 辞めたの  
鳩ぽっぽ

議論 ポンとすれば  
どうせ国民 無関心

テレビ見てる見てる見てる  
ダマされて

右っぽいこと言って  
やたら粹がる バカみたい

徴兵制 敷いてあげるわ  
憲法

けんぽぽぽぽ  
けーんぽーっ  
けんぽぽぽぽ  
ぽっぽっぽぽ

ぽぽぽぽぽぽ  
ぽぽぽぽぽぽ  
ぽーっ

憲法

(六本木～ギロツポン～)

お前の涙も  
国を止められない

今さら齒向かう  
者など誰もない

頼りにならない  
野党 すでに見切り

権力 高めろ  
叩きのめすために

激しく昂ぶる  
戦意 眠らせるな

憲法改正  
あきらめはしない

安倍が総理さ  
もう国 終わるよ

安倍を止めて  
早く 早く

( f f フォルテシモ )

それいけ！ 安倍ちゃんマン

---

そうだ やりたいんだ  
いくさをすぐに

たとえ 核で国が  
ほろんでも

なんのための 自衛隊  
国をまもれるのか

こうげき できないなんて  
そんなのは いやだ！

わすれないで 平和  
核で まもられてる

だから 君はとぶんだ  
アメリカへ

そうだ 安倍ちゃんマン  
憲法かえて

すすめ  
集団的自衛権

ああ 安倍ちゃんマン  
さびしい君は

麻生太郎だけが  
ともだちさ

(それいけ！ アンパンマン)

いかがでしたか？

読んでいただいておりますの通り、私は別に「ネトウヨ」でもなければ、サヨクでもありません。

ただ、一人の国民として、今の政治や行政は明らかに「おかしいな」と思っています。

その「違和感」を、私なりに表現したら、こんな替え歌になりました。

昔から、替え歌というのは、一つの「表現手段」です。

特に、私のような一般人にとって、それは「体制批判」つまりレジスタンスのための、ひとつの貴重な手段です。

とうぜん、そこには「表現の自由」というのがあるので、基本的に何をどう歌おうと、私の自由なのです。

そんな私の「表現」に対し、笑ったり、拍手喝采していただければ最高です。

しかし、中には、怒る人、ムカつく人、そして疑問に思う人もいるでしょう。

それさえも、私にとっては、表現に対する一つの「感想」になるので、嬉しい限りなのです。

およそアーティストにとって、いちばん悲しいことは、何の感想もなく「無視される」ことですからね。

前作「うつにつける薬はない」も、多くの反響をいただきました。

本作も、多くの方に読んでいただき、あちこちで紹介していただけると、とても嬉しいです。

---

最後までお読みいただき、ありがとうございました。

※本書に収録されている替え歌の、無断歌唱・無断演奏を禁じます。

★ブログなどでのご紹介は大歓迎です。出典を明記してください。

★テレビ、ラジオ、新聞、雑誌などの取材も受け付けています。  
もちろん、ステージパフォーマンスも。



日本一の天才替え歌アーティスト・ヒルズ六本木の

「政治を笑え！」

～2012政権崩壊、2013政権後悔～

著 者：六本木辰也

連絡先：kitakaze.kozo082@gmail.com

発行日：2013年1月15日

●六本木辰也

[Facebook](#)

[ホームページ](#)

[twitter](#)

(替え歌サイト) [日本一の「天才」替え歌アーティスト・ヒルズ六本木](#)

※政治の他にも、「うつ病」をテーマにした替え歌もたくさんあります。

---